

令和5年12月27日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 川森 大輔
経営サポートセンター コンサルティンググループ
グループリーダー 菅野 雅之
担当 平井 (電話) 03-3438-0236
(FAX) 03-3438-0371

2022年度（令和4年度）決算 認知症高齢者グループホームの経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2022年度（令和4年度）の認知症高齢者グループホームの経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回（決算データ）
■集計施設	認知症高齢者グループホーム（2,341施設）
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標（2022年度決算分）（有料）の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2022年度決算の概要

- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は13,742円で、前年度より323円上昇した。
- 利用率は94.7%で、前年度より0.6ポイント低下した。
- サービス活動収益対経費率は22.7%で、前年度より1.0ポイント上昇した。経費のうち、サービス活動収益対水道光熱費率は4.5%で、前年度より0.6ポイント上昇した。
- 従事者1人当たり人件費は3,906千円で、前年度より53千円上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は3.2%で、前年度より0.3ポイント低下した。

以上